

## 避難情報について

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の情報を集めるよう心がけましょう。

### 情報の収集

中野区ホームページ  
http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp



中野区防災情報メール  
http://dim2web09.wni.co.jp/nakanocity/bosaimail/



中野区公式ツイッター  
@tokyo\_nakano



防災行政無線スピーカー  
音声自動応答サービス  
03-3228-5726



地域・防犯  
青色灯パトロールカー  
(広報車)



Yahoo! 防災速報  
「自治体からのお知らせ」



テレビ・ラジオ等



ケーブルテレビ  
「J・COM中野1ch」



### 河川が増水すると、警報サイレンが鳴ります

区内の河川 21 か所には、スピーカーを設置しています。警戒水位、危険水位に達するとサイレンが鳴ります。河川の近くにお住まいの方はサイレンにご注意ください。

## 避難の仕方

### 立退き避難

避難勧告などが発表された場合は、指示に従い、区が指定する避難所やその他の安全な場所へ迅速に避難する。



水平移動

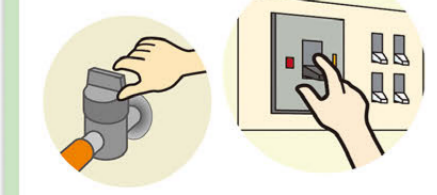
#### 例えば

- 堤防の決壊で家屋消失・浸水の危険がある地域に住んでいる。
- 土砂災害の危険がある地域に住んでいる。
- 高齢者や障害者、子どもなど家族に要配慮者がいる。

とにかく早期の避難を心がけてください。  
屋外へ避難してください。(指定避難所や親戚宅・知人宅など)

### 避難する前に

- ・避難する時には電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めて、火の始末を忘れずに行う。



### 屋内安全確保

災害時に身の危険が迫っている中で、安全な場所まで避難する時間がない、もしくは、避難所等への移動が危険を伴う、移動が困難な場合などは、2 階以上に避難する。



#### 例えば

- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい。
- ひざ上まで浸水している(50 センチ以上)。
- 浸水は 20 センチ程度だが、水の流れる速度が速い。
- 浸水は 10 センチ程度だが、用水路などの位置が不明で転落の恐れがある。

屋外での移動は危険です。浸水による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、自宅や近隣建物の 2 階以上へ一時避難し、救助を待つことも検討してください。

### 動きやすい服装で

- ・避難する時は動きやすい服装で、サンダルや長靴は禁物。動きやすい運動靴を。また、長い棒を杖代わりにして歩き、水中の安全を確認しながら避難する。

### 単独での行動はしない

- ・避難する時は 2 人以上での行動を心がける。
- ・近所の方々と声をかけ合って避難する。

## 注意報・警報・特別警報

種類	発表の基準
大雨特別警報	◎ <b>ただちに命を守る行動をとる。</b> 数十年に一度の大雨が予想されるとき。 重大な災害が発生する可能性が高まっているとき。
記録的短時間大雨情報	1 時間雨量 100mm の猛烈な雨を観測したとき。
大雨警報	◎ <b>災害情報に注意。避難準備を開始。</b> 大雨によって重大な災害が起こるおそれのあるとき。
大雨注意報	◎ <b>気象情報に注意。</b> 大雨によって災害が起こるおそれのあるとき。

※雨量が基準以下であっても、注意報や警報が発表される可能性があります。詳しくは気象庁までお問い合わせください。

## 避難情報の種類

避難情報の種類	主な内容(水害の場合)	とるべき行動
避難指示(緊急)	河川が溢れた場合や、大規模な被害が発生した(するおそれのある)場合などに避難を指示します。安全の確保を最優先にしてください。	●近くの避難場所へ直ちに避難する。
避難勧告	河川が溢れるおそれがあり、避難が必要なときなどに発表します。助け合って、安全な場所に避難をはじめてください。	●高台または近くの避難場所へ、速やかに避難を始める。 ●自動車での避難を極力さける。
避難準備・高齢者等避難開始	河川が増水し、避難の準備が必要となる場合に発表します。いつでも避難できるように準備してください。	●いつでも避難できるように準備を行う。 ●ラジオやテレビの放送、区役所等からの情報に注意する。 ●高齢者や障害者などは、避難を開始する。

## 水害への備え

### 家族防災会議を開く

#### ☑ 水害時の避難想定をしてみる

◎洪水、浸水等が起こった時、どのエリアが危険なのか?

◎自宅に近い避難場所、避難所はどこか?

◎そこまでのルートは?(複数パターン)  
(実際に歩いて確認してみる)

◎出かけていて、家族がばらばらにはくるとき、落ち合う場所は?



### 持出用品等の準備

避難するときのため、必要最低限の持出用品と、非常時のための備蓄品を準備しておく。

#### 最低でも 3 日分の飲料水(1 人 1 日 3 リットル)と食料が必要。

貴重品	飲料水
☐ 現金(硬貨含む)	☐ 飲料水
☐ 身分証明書の写し	
照明・情報	食料
☐ 懐中電灯	☐ 携帯食料
☐ 乾電池(予備)	☐ 缶詰(栄養補助食品)
☐ 携帯電話	☐ 缶詰
☐ 充電機(電池式)	☐ レトルト食品
☐ 携帯ラジオ	
☐ 筆記用具	食食用具
	☐ 皿・コップ
清潔維持用品	☐ 割りばし・スプーン
☐ タオル	
☐ ティッシュ・ウェットティッシュ	応急医療
☐ マスク	☐ 救急セット
	☐ 常備薬・持病薬
衣類	☐ 三角巾
☐ 下着・靴下	日用品
☐ 軍手	☐ ゴミ袋
☐ 雨具	☐ ライター
☐ 運動靴	☐ ロープ
	☐ 小型ナイフ
	☐ 食品用ラップ
	必要に応じて
	☐ コンタクト保存液
	☐ 予備メガネ

## 浸水防止等の準備

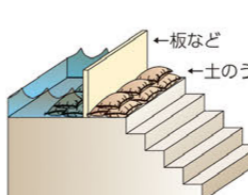
### ☑ 側溝、雨水ますの掃除を

- ・道路の側溝や雨水ますの詰まりは道路冠水や浸水の原因。
- ・上にブロック等を置かない。
- ・日頃からの清掃にご協力をお願いします。



### ☑ 地下施設への事前対策を

- ・地下駐車場などに浸水が予想されるときには、止水板や土のうを設置する。
- ・ポンプ等の排水施設は日頃から点検・整備しておく。



## 浸水継続時間 想定区域図



## 浸水継続時間について

この地図は、想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

この浸水継続時間は、公表時点の神田川、善福寺川、妙正寺川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により神田川、善福寺川、妙正寺川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものであり、浸水深 50 cm 以上が継続する時間を表示しております。(作成:平成 30 年 3 月 30 日 東京都)  
なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

※ 算出の前提となる降雨: 1 時間最大雨量 15.3 mm、2 4 時間総雨量 69.0 mm)

## 都市型水害

集中豪雨などで道路や宅地に降った雨が、一時的に流れ込み、処理能力を超えて浸水被害が発生するという「都市型水害」が増えている。

### ●マンホールの異常を発見したら!

大雨によりマンホールのふたが外れることがある。危険なので近寄らない。  
また、発見した時は区役所へ連絡をする。



### ●マンホールを開けないで!

道路に溜まった雨水を流すために、みなさんがマンホールや汚水ますのふたを開けることは、非常に危険。



### ●豪雨時の地下室利用は危険!

地下室では外の様子がわからない。洪水により一気に水が流れ込んだり水圧でドアが開かなくなるなど危険。



中野区では、水防倉庫や土のうステーション(路上)に土のうを配備しています。ご自由にお使いください。

※詳細は、区のホームページをご覧ください。

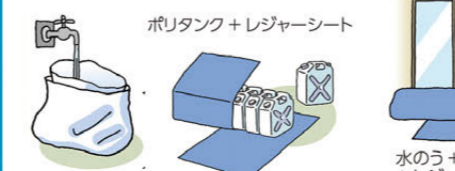
ホーム) 防災・防犯) 災害にそなえて) 水害にそなえて) 土のう配備箇所一覧

### ☑ 水のうを利用して排水口からの浸水を防止する

- ・風呂場の排水口からの逆流防止
- ・トイレの排水口からの逆流防止
- ・洗濯機の排水口からの逆流防止

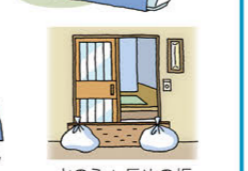
### 身近なもので浸水対策(簡易水のうの作り方)

ゴミ袋を 2 重にして中に半分ほど水を入れ、袋の口をしぼると簡易水のうができる。



プリンター + レジャーシート

水のう + 段ボール + レジャーシート



## 凡 例

避難所	
区役所・区民活動センター	●
1 2 時間未満	■
1 2 ~ 2 4 時間未満	■